

別記第1号様式(第5条関係)

※ 受講票の受講番号
(本欄は記入しないこと)

京都府知事		様		年 月 日	
(申請者)住 所				氏 名	
京都府地震被災建築物応急危険度判定士登録申請書					
京都府地震被災建築物応急危険度判定士登録制度要綱第5条第1項の規定により、応急危険度判定士としての登録を申請します。					
フリガナ 氏 名		性 別		男 ・ 女	
		生年月日		年 月 日 歳	
住 所		〒 □□□□ - □□□□□□			
		(電 話 番 号)		— —	
		(F A X 番 号)		— —	
		(携 帯 電 話 番 号)		— —	
登 録 資 格	建 築 士	1 級 ・ 2 級 ・ 木 造	登録年月日	年 月 日	
		登録番号	大臣 ・ 都道府県	第 号	
	特定建築物 調 査 員	登録年月日	年 月 日		
		登録番号	第 号		
	そ の 他				
個人が所属する 建 築 関 係 団 体	1 (一社)京都府建築士会 (所属支部名:) 2 その他 ()				
他 の 資 格 等	1 昇降機等検査員 2 その他 (無線 級、)				
※ 備考欄			※ 登録欄	年 月 日 第 号	

(記入注意)

- ※印欄は、記入しないでください。
- 写真裏面には、氏名及び撮影年月日を記入してください(本紙<<写真貼付欄>>と別紙「登録証用紙」に貼付)。
- 建築士及び特定建築物調査員以外の方は、登録資格のその他の欄に建築に関する行政経験、建築主事資格合格番号、建築士試験合格証書番号等を記入してください。
- 添付書類
(1) 次の各号の一に掲げる書類
 - ・建築士の免許証の写し
 - ・特定建築物調査員資格者証の写し
 - ・その他の登録資格については、それを証する書類
 (2) 京都府地震被災建築物応急危険度判定士講習会受講修了証の写し又は知事が定める書類
- 裏面も記入してください。

<<写真貼付欄>>

写 真 1 6ヶ月以内 無帽、正面 上半身 無背景 縦4cm×横3cm
--

勤務先	名 称			
	所在地	〒 □□□ - □□□□	(電話番号) - -	(FAX番号) - -
勤務先が所属する 建築関係団体	1 (一社)京都府建築士事務所協会 (所属支部名:) 2 その他 ()			
業務の種別 (主たる業務の1つを 選び当該番号に ○印をしてください)	1 建築設計(2及び3を除く。) 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能労務 8 調査又は鑑定 9 手続き代理 10 敷地選定等の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他 ()			
緊急 連絡先	名 称	自宅 ・ 勤務先 ・ その他 ()		
	所在地	〒 □□□ - □□□□	(電話番号) - -	(FAX番号) - -
判定協力 (協力できる項目の 符号に○印をして ください(重複可))	要請があった場合、下記について協力できます。 A 判定調査団員として、被災地に派遣されることに協力できる。 B 病院、学校など、判定を優先する建物の判定に協力できる。 C 居住地や勤務先の周辺地域において、被災建築物の判定に協力できる。			
その他 (特記事項)				

(記入注意)

- 1 「業務の種別」及び「勤務先」の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。